沖縄を語る会

第44号 2020年8月6日(木) 清水区西久保300-12 富田英司 郵貯口座 静岡·沖縄を語る会 00890-1-152770

春の総会が延期になりましたが 10月10日(土)午後1時30分労政会館

新型コロナによって、余儀なくされた総会の延期、記念講演についても沖縄国際大学の前泊さんの了解を頂いていたのに、大学から「県外に行くな」という指示により(正当です)断念せざるを得ませんでした。

今回も予定通り総会ができるかが 怪しい状況でコロナ「第二波」は政 府以外は認める状況です。

語る会の昨年度の活動報告と来期の活動についてはニュース 42 号に同封してすでに送付してありますが、おさらいをさせてもらいますと、①日米地位協定の抜本的見直しを政

府に要望する静岡県議会決議をさらに発展させる。 今号特集した日米地位協定が、沖縄においてコロナ 被害を拡大させています。7月15日の段階で、2万5

目 次

憲法を破壊し続ける日米地位協定 2~3 ご支援を 新型コロナで不屈館が大打撃 3 コロナ禍でも調査できない米軍基地 4~5 6月23日「沖縄慰霊の日」におもう 5~6 陸上自衛隊オスプレイ木更津配備 7~8 沖縄スケッチ ヤンバル便り 9~12

お届けしているこのニュースに名前を付けてください

沖縄を語る会ニュース 名称募集

印刷屋さんに出してきれいなカラーニュースになっている割には「色気のない」語る会のニュース、あなたのセンスで素敵な名前を付けてください。

締め切りは9月20日(日)です。提案された名前はニュース次号(10月6日45号)で紹介します。選考に関しては選挙・投票という大げさなことはせずに、総会で話し合って決めていくことを考えています。



千人の米兵の中で公表された感染者 が 136人、これは 145万人の沖縄県 で感染者が数人だったことから、いか に桁違いの数字であることがお分か りいただけると思います。また、県内 自治体への働きかけも進めます。②琉 球諸島への自衛隊配備に反対します。 宮古・石垣など「対中国」のミサイル 基地や弾薬庫などの建設に反対する 現地住民の運動を静岡から連帯しま す。③辺野古・高江の米軍基地建設に 反対します。辺野古の軟弱地盤はもう 隠せない状況ですが、政府が埋め立 てを続けており、沖縄県は政府と9つ 目の裁判に入ろうとしています。辺野 古については米軍も疑問視を深めて います。とはいえ「普天間に居座る」と いうことについても見過ごすことはで きません。ただ「出て行ってくれ」と言う べきです。また、高江でも工事は続け られています。

この3つを柱に、講演会・写真展をコロナ禍での工夫をしながら実行すること、定例の宣伝も「さらに市民に受け入れられる工夫」をすることが具体的な形で必要です。

そうした静岡での積み重ねた力をも とに沖縄現地や国会包囲にも参加し ていきます。

憲法を破壊し続ける日米地位協定

石川正勝

立川米軍基地拡張反対運動

刑事特別法は「違憲」で全員無罪 60年の安保闘争の闘いを前にして、米軍立 川基地(当時)は、戦闘機をプロペラ機からジ エット機に替える方針から滑走路が拡張され ようとしていた。日米合同委員会を通して、基 地に隣接した砂川地区の土地を強制接収す るよう米国は日本に迫っていたが、砂川地区 住民と支援する労働者や学生の米軍と日本 政府への激しい反対闘争がおこり、警官隊の 狂暴極まる弾圧を受け多くの負傷者を出した。 土地測量は阻止したものの基地に侵入したと して23名が逮捕され、そのうち7名が「刑事 特別法」で起訴された。しかし東京地裁(伊達 判決)では、駐留米軍は我が国に存在する戦 力であり、一切の戦力を禁じた憲法9条2項 に違反するので、日米安保条約に基づいた 「刑事特別法」そのものが違憲である、したが って被告は全員無罪という判決を下した。

米国介入で逆転有罪

安保条約改定交渉のさなか、驚いた米国はマッカーサー大使に指示し、日本政府に猛烈な介入をしてきた。政府と検察にたいして高裁を飛ばして最高裁に跳躍上告をさせる一方、驚くことに司法にも介入し、田中耕太郎最高裁長官と裏で密かに連絡を取り、最高裁の審理の成り行きの報告をうけるだけでなく、出すべき判決の内容までも指示していた。

憲法を捻じ曲げた判決理由

アメリカの裏での要求通り、最高裁は伊達判 決を覆して起訴通り被告全員を有罪にした。それだけではなく、安保条約に基づく米軍の駐 留は、高度な外交問題であり合憲か違憲かを 判断する権利は裁判所にはない、それに、我が

日米地位協定による米軍の権利

- ・米軍関係者は日本国内にパスポートなしで入国できる
- ・国際免許証は不要である
- ・高速道路は無料で利用できる
- ・基地の管理権は米軍にある
- 公務中の犯罪は米軍に裁判権がある。
- ・米軍機は日本国内を好きなように飛ぶことができる
- ・米兵が重罪を犯しても裁判の対象から外すことができる
- ・米軍が罰されても補償金を日本に払わせることができる

国は米軍に対する指揮管理権を持たないので、米軍の駐留は憲法 9 条でいう戦力には当たらない、したがって安保条約は憲法違反ではない、と判断し憲法を大きく捻じ曲げてしまった。

この判決以後、各地の基地騒音被害訴訟に 対して、裁判所は日本の法律の及ばない米軍 の飛行差し止めができなくなり、日本政府に 対して被害補償をさせるだけとなった。

「戦車をベトナムに送るな」の声 立ちはだかった地位協定

ベトナム戦争のさなか(1972年)、米軍が戦闘で破壊された戦車を相模原補給廠で修理したのち、横浜ノースピアから南ベトナムに輸送しようとしたところ、村雨橋でベトナム戦争に反対する多くの市民に行く手を阻まれた。飛鳥田横浜市長は車両の重量オーバーを見逃さず、道路交通法に照らして、車両の通過を認めなかった。

「日本政府の最高レベルに伝えよ。」米政府はことの重大性を認識して日本政府に対して米 軍施設および区域(基地や演習場)に米軍車 両など部隊が自由に出入りし、日本国内を自由に移動できる権利を保証するよう日本に強 く圧力をかけてきた。この時外務省は米陸軍 が日本の道路法規を守っていないと見ていて、 警察もデモ隊の取り締まりをしなかった。地位 協定第16条により、米軍には基地や施設の外 では日本の法令順守の義務があったのである。 この事態に直面した日本政府は米軍の都合 に合わせて急遽米軍車両に関しては車両制 限令の適用除外にて合法化してしまった。

米国の要求はこれに止まらず、日本が核の傘に依存する以上は米軍の自由な行動を保障すべきだとして、日本の法令・規則がどうであれ、米軍の『自由出入り』『自由移動』の権利を保障せよと要求してきた。1972年は沖縄が祖国復帰を果たした年でもあり、復帰前の沖縄米軍の自由な行動を本土にも保証するように要求してきたと思われる。

地位協定に明文がなければ 米軍は治外法権

それに合わせて政府の国会での答弁も、

1960年には「(米軍基地には)原則として日本の法令が適用になる」(当時の高畠条約局長)だったが、1973年には極めて屈辱的な「地位協定に明文の規定がない場合には(米軍に対して)国内法の適用はない」(大河原アメリカ局長)に変えてしまった。

合同委員会=ブラックボックス

日本に何でも押し付ける

日米安保条約は米国の日本に対する戦後占領の継続である。米国の政策は今日までの世界戦略の変化につれて変わってきている。日本の保守政治は米国の都合に合わせてそれに迎合してきた。憲法の上に安保条約とそれに付随する特別法を置き、米国に従属している姿を各種の密約で隠してきた。安保条約の本体である地位協定に基づいて駐留米軍の時々の要求は日米合同委員会を通して秘密裏に我が国に押し付けられている。

新型コロナで不屈館が大打撃

語る会のニュース前号で紹介し那覇市にある不屈 館・瀬永亀次郎と民修資料・(館長は映画にも出てきた 次女の内村千尋)が、コロナで大打撃を受けています。

当初計画したクラウドファンディングは目標の 500 万円を達成しましたが、今回様々な形で報告している 通り、沖縄のコロナ被害は深刻で、とてもこれでは乗り 越えられそうにありません。

政府から私たちに配られた 10 万円はとっくに無くなっているでしょうが、ぜひとも支援を呼びかけます。



不屈館のホームページからクラウドファンディングに入れますが、苦手な方は郵便振替 01740-3-149885「不屈館友の会」に。

訂正とお詫び

ニュース前号でおしらせしました DVD「沖縄と一緒に闘う」につきまして、本体価格と送料を 2300 円と記したところ、2210 円の間違いでした。製作者の湯本さんをはじめ関係者に迷惑をかけたことをお詫びします。

コロナ禍でも調査できない米軍基地 日米地位協定の異常

増田 千次郎(静岡沖縄を語る会・顧問)

米軍内 200 人超え広がるコロナ禍

コロナ禍が日本中で「第二波」という状態が来ているのは政府が認めていないだけで、だれもが 実感としている。そんな中で沖縄県の米軍基地で は感染の確認が7月25日段階でキャンプハンセン 111人、普天間109人と日々増加している。

最初は7月4日の独立記念日パーティーでの感 染クラスターが少なくても2基地内で発生した事 であろう。16日にはタクシー運転手の感染が判明 しているし、米軍の隔離施設は基地内ではなく、 基地外の一般ホテルと聞く。7月27日(12:00 沖縄県発表) には米軍感染者数237名が、沖縄県 民感染者数212名を上回る状態である。なぜ苦し むのか? 将に「日米地位協定」の弊害である。 米軍はアメリカの規定で正確に対処している、心 配ご無用、と沖縄県を無視して情報提出を渋って いる。つまり、237 名はあくまで米軍発表数で、 これまでの日米地位協定に拠って発表を渋った米 軍のもたらす数値は、沖縄県民でなくても疑いた くなるのは当然である。米軍基地従業者(日本の 防衛省が雇い米軍基地内で雑務に従事する日本人、 県民の居住地に居住する)の感染検査者数は 27 日現在90名、と米軍の感染対策を疑わせる程度の 検査者数で、驚いている。

タクシー運転手感染の背景

沖縄在住の友人の情報では、米軍基地間の軍人 等の移動を個別に契約しているタクシー会社が数 社あり、彼等は弱り果てている、と言う。米軍の 感染検査状況も不明で陽性者数のみの発表で、未 症状者からも感染する事は本土でも当然で、 そ の上、米軍感染者の半数近くは基地内に留まって いるのではなく、県民の生活圏に住居しているの である。自粛している、とは言え、県民の利用す るスーパーで買物し、食堂で食事する、移動する 状況で、沖縄県及び日本の感染予防制限には意を 介さないのである。

更に大問題は、日本政府としては「米軍から十 分な情報が沖縄県に提供されている、」と、この状態を容認し、これ以上情報提供を求めれば米軍は 情報提供を遮断するであろう、と宣うのである。

他国の駐留米軍は情報提供

しかし、在韓米軍や在オーストラリア米軍は米 兵個人の感染時当初から相手国に情報提供してい る。この事は沖縄以外の本土の米軍基地でも起こ り得る事で、先日、成田に到着した家族同伴の米 軍兵が、申告ではレンタカーで岩国向かう、と回 答しながら、日本の国内民間機便で移動した事が 判明した。米軍にとって治外法権は当然で、敗戦 国が戦勝国に便宜を図り、更に時の相手国政府は それを大いに認めている、と何れにも問題なしで ある。日本政府は駐留する外国軍に対して治外法 権的な制度の適用は、国際的通例と言う。しかし、 各国の取り扱いを見れば、駐留先の国内法を駐留 外国軍はまず遵守し、その上で軍事的な理由に因 り国内法に遵守不可能な場合を想定して地位協定 は締結する事が国際的な慣例である。日本とアメ リカの地位協定の様に、全て米軍の「意のまま」 は例外中の例外である。アメリカ側さえ、駐留外 国軍に関わる国際法はなく、関係国相互の個別の 取り決めと言う。

東京にある横地基地と空域

オリンピックの開催で問題となった空域の問題 も、東西は東京のほぼ中心から西側の箱根山辺り まで、南北は相模湾の中域から新潟県山間部まで の空域管制権は横田の米軍が有し、オリンピック 開催国として、多数の飛来機を処理する為に米軍 管理の空域の端を1日の短時間「お借りする」の が実情で、何が敵基地攻撃力整備であろう。その 前に防衛の主命題である首都圏防衛に手が出せな い状態である。仮に首都を狙ってミサイルが北西

米軍の特権的 地位を改めよう 日米地位協定改定を求める静岡の会

テーマは米軍コロナと日米地位協定七月十九日、静岡駅地下の定例宣伝

側から飛来しても、まず、米軍の許可を得て自衛 隊が対処する事で、米軍の承諾が決定するまでは 如何なる対処も無理にも関わらず、敵基地攻撃力 は話にもならない現状である。コロナ禍一つ、軍 事機密であろうか、被害情報を出し惜しむ米軍で ある。ミサイルが横田基地(在日米軍中枢)を狙 うのか、日本政府中枢を狙うのか、米軍が判断し、 その決定を日本側に伝える間にドカンである。

米国製ポンコツの爆買い

話題の敵基地攻撃力を保持する事は、敵はまず、 南西諸島等や首都防衛のミサイル部隊を同時に攻 撃して反撃能力を殺ぎ、後は好き放題、こんな道 理さえ理解せずに防衛政策もない。鳴り物入りで あったイージスアショアでさえレーダー装置と連 動せず、不完全な武器である事が判明する情けな さで、トランプ君と安倍君の蛮月関係に因る、ア メリカの役立たず兵器の押付けであろう。此処で も自衛隊の軍事や武器専門家の存在の薄さが判明したのである。

又、第3次嘉手納爆音訴訟に対する日本の最高 裁判断が近々ある、と聞くが、ここでも政府は国 際法に基づく事を根拠の一つにして、日米地位協 定の不平等を当然としてきた。しかし、沖縄県の 詳細な各国の地位協定調査資料等で、むしろ国内 法優先が世界的了解事項である事が判明し、その 綻びが目立ち始めた今、最高裁が如何なる判断を 示すか、期待はしないが見守りたい。

6月23日「沖縄慰霊の日」を考える

富田英司(静岡沖縄を語る会)

◆今年の「沖縄全戦没者追悼式」

3月末から6月の沖縄は「慰霊の季節」である。

75年前の沖縄戦は3月26日の米軍の慶良間諸島への上陸から、4月1日の米軍の中部西海岸(読谷村・嘉手納町・北谷町)への上陸作戦、その後各地での戦闘をへて沖縄戦終結があり、戦後は県内各地で犠牲者の慰霊祭が行われる6月23日の「沖縄戦慰霊の日」は沖縄では公休日。この日、沖縄県内の各地で慰霊祭が行われ、摩文仁の平和祈念公園では、沖縄県主催の「沖縄全戦没者追悼式」が行われる。

県は5月15日、新型コロナウイルスの感染防止を理由に、「沖縄全戦没者追悼式」の規模を縮小し、追悼式の会場を「平和の礎」近くから

「国立沖縄戦没者墓苑」に変更する方針を発 表した。

これに対して、県内の有識者たちは「沖縄全戦没者追悼式のあり方を考える県民の会」を結成し、県に国立墓苑での追悼式を撤回するよう要請した。

その基本的な考えは、国立墓苑での追悼式は 戦争による死の美化につながるとの懸念。「県 の追悼式が戦死者を顕彰し、戦争を肯定する流 れに変わる一歩にならないか。その危機感があ った」また「沖縄戦で亡くなった人たちが死後も 国の支配下に置かれることの肯定につながる」 と指摘し、県の平和創造の理念や遺族の感情に 沿わないと県の対応を疑問視した。

この国立墓苑への会場変更の波紋は、先の沖縄戦に対する認識を問う事態となったが県が「会」の要請を受け入れて、元の沖縄平和祈念公園の広場に戻す考えを示した。

今年の追悼式は新型コロナウイルスの影響で 規模を縮小し、遺族ら約160人は感染防止のために間隔を空けて着席した。

例年の安倍首相の招待は見送られたので、玉 城知事は平和宣言では辺野古新基地工事を進 める日本政府を直接批判はせず「辺野古の海 はウチナーチュ(沖縄人)の財産」と述べるにと どめ、式典後「辺野古新基地建設に反対する持 ちは全く変わらない」と強調した。

今年も若い世代の「詩の朗読」が注目を集めた。県立首里高校3年の高良朱香音さん(17歳)が「平和の詩」を朗読した。

軍民や敵味方の区別なく沖縄戦犠牲者の氏名を刻む沖縄平和祈念公園内の「平和の礎」は、大田昌秀氏が知事時代の1995年に建設された。建設後も新たに犠牲者の名前が判明した場合、追加刻銘されてきた。今年も、犠牲者30人(沖縄出身者20人、本土出身者9人、米国出身者1人)が追加刻銘されて、合計24万1593人となった。

◆遺骨収集と「魂魄の塔」

6月13日「琉球新報」の「沖縄戦75年<転骨 >」の記事を紹介する。

「県民約12万人と日米の兵士約8万人が亡くなった沖縄戦から1年後、糸満市真栄平。遺骨が歩き慣れた道や溝などあちこちにあった。高校1年生だった大城藤六さん(89)も地域住民と共に遺骨を集めた。『戦後の仕事始めは遺骨



収集だった』。集落近くのアバタガマに納め、慰霊塔を建立した。同様に県内各地で造られた納骨堂は1955年までに188カ所に上がった。」

この遺骨収集の記事を読んで思い出したこと が場所が「魂魄の塔」である。

戦後、南部で遺骨収集された骨が「魂魄の塔」 に納められたと聞き、沖縄慰霊の日に訪ねたこ とがあった。

訪ねた「魂魄の塔」の横に、元沖縄県知事の 翁長雄志氏の父親である翁長助静氏の歌碑が ある事を知った。案内してくれた人から「翁長雄 志さんは選挙戦の最初の日、いつもこの歌碑を 訪れてから選挙戦を戦っていました」との説明 が大変印象に残っている。

その歌碑には、「このような惨状をみかねた当時の金城和信真和志村長は、村民に呼びかけ、遺骨の収集へと乗り出しました。そのとき、糸満高校真和志分校校長をされていた翁長助静先生は、生徒を指揮して遺骨収集の先頭にたつかたわら、この魂魄の塔の建立に協力し、表記の歌を墓碑の裏に刻まれました。この歌はいわば無名の戦死者に捧げられた鎮魂歌となっています」と書いてあった。

亡くなった翁長雄志氏の思いが、少し理解でき たと感じた。(静岡・沖縄を語る会)

コロナ禍でも軍事化強化する政府

陸上自衛隊オスプレイ、木更津に暫定配備

山崎ひろみ(静岡・沖縄を語る会 共同代表)

1機100億の欠陥機次々配備

感染症の蔓延にも軍事化はどこ吹く風、コロナ禍に紛れ込ませたかのように、陸上自衛隊のオスプレイ V-22 が 7 月 10 日に千葉県木更津市の陸上自衛隊木更津駐屯地に初配備された。山口の米軍岩国基地から悪天候の中飛来し、さらに 16 日には 2 機目も配備された。



木更津住民の会が暫定配備に反対の声

木更津市は5年以内の佐賀空港への移転を条件に暫定配備を容認しているが、地元の「オスプレイくるな、いらない住民の会」などは暫定配備に反対している。「東京湾は物流の拠点。近くには石油コンビナート、駐屯地正門正面には保育園もあり、多数の学校や病院が隣接している。暫定配備は大変不安だ」と訴える。

そもそもなぜ自衛隊に必要?

自衛隊のオスプレイ導入は 2013 年に政府が 閣議決定したもの。南西諸島の有事の際、長崎 県の佐世保にいる水陸両用部隊「水陸機動団」 を南西諸島に運ぶ役割を担う。陸自が保有する 大型輸送へリ CH47 より速度が速く、航続距離も 3 倍。しかし、CH47 は輸送人数 55 人、オスプレ



イは23人、積載量もオスプレイより数トン多いなど、機能的にオスプレイが勝るかは疑問。 さらに、1機当たり100億円、報道によれば「当面の20年間でかかる維持管理費の見積もり総額は約6650億円。米国からの爆買いの一環で、自衛隊内には「機体も整備費も高く金がかかりすぎる」と疑問視する声も上がっているという。経費だけではない。これまで沖縄での墜落事故など、オスプレイの事故率の高さ、欠陥機の異名はいまだ取れてはいない。危険な機種の配備は本当に必要か?

訓練エリアに富士演習場も

それでも政府は2020年度予算に2億円を計上。 自衛官がアメリカ本国で操縦訓練を受けた教育 訓練経費は1億円。配備要請の受け入れが決まっていない時点でも多額の予算をつけた。暫定 配備後の現在でも佐賀への配備は決定していない。8月以降には飛行訓練も始まる。北関東防衛局が昨年10月、木更津市長にあてた「暫定配備要請説明書」の訓練内容には、千葉の習志野演習場と共に静岡の「富士演習場」が明記されている。従来のCH47の訓練と同様に静岡でのオスプレイの訓練が実施される。当然のようにわれわれの頭上を未熟な訓練中の欠陥機が飛び 回ることになる。今回木更津駐屯地に輸送し、 安定して着陸させたのは自衛官ではなく、ベル・ボーイング社の優秀なテストパイロットだったという。

沖縄で墜落した MV22 オスプレイ



見通しの立たない佐賀空港配備

防衛省は、5年以内に佐賀空港にオスプレイ 17機を配備する計画だ。しかし、佐賀市の有明 海漁業協同組合が、佐賀空港について「自衛隊 との共用を否定した公害防止協定」を県と結ん でいるため、防衛省の思惑通りにはいかない。

佐賀県知事は2018年8月に配備要請受け入れを表明、佐賀空港建設時に県と漁協が結んだ協定の変更に向けた協議を始めたいとしているが、漁協関係者には地権者が多く、「のりの養殖を守りたい」という意向もあり、さらには有明海干拓問題で公共事業への不信感が根強く「国防上の要請だから受け入れを」という要請に、たやすく応じる状況ではない。

佐賀住民の会も配備に反発

報道によれば「佐賀空港への自衛隊輸送機オスプレイの配備計画に反対する住民の会」は3月、知事宛に質問書を提出。知事の受諾撤回を求める8376筆の署名も提出した。代表は「知事は県民の安全安心を優先すべき。受け入れは勝手な判断。絶対反対の思いを何度でも伝えていく」としている。オスプレイが運搬船で岩国基地に到着した5月には、配備に反対する市民らが抗議の監視行動を開始。基地強

化に反対する「愛宕山を守る会」の代表も「岩 国基地が軍事の拠点になることに納得してい ない」と反発している。

佐賀市長も「自衛隊と空港を共用する考えを 持っていない。約束事は重い」とし、災害時 にオスプレイが有効だという点についても 「オスプレイは戦場に兵士を運ぶ目的で作ら れている。災害時には物資をより多く運べる へりのほうが有効だ」と疑問を呈している。

まさに然りだ。数年前の九州の災害時に、支援と称して飛んだオスプレイだが、着陸時の噴射熱を冷ますため、不足していた被災者たちの命の水を着陸地点にまいて冷ましたというニュースは忘れられない。オスプレイが災害支援に不向きであることを立証した。

南西諸島を戦場にする戦略 NO!

防衛省の一連の陸自オスプレイ配備計画は、 すべて南西諸島有事の際に備えての対応で、 現在も続々と自衛隊基地建設、ミサイル部隊 の配置など、沖縄の島々を軍事要塞化する準 備を急ピッチで進め、住民の避難計画もなく 強行している。木更津にはオスプレイを運用 する 430 人規模の「輸送航空隊」を新設配置 した。

あくまでも、南西諸島での「作戦」のために、 米中戦争の戦場に南西諸島を使うことを想定 した自衛隊配備強化に、私たちは声を大にし て反対しなければならない。木更津、佐賀で 反対する人々と連帯して、戦争準備をやめさ せようではありませんか。私たちは武力衝突 を望まない。 中国が攻めてくる という脅 し文句に煽られて軍拡競争を支持するのでは なく、政府の愚策に対して、市民がNO!を突き つけ、武力依存の情けない失敗策ではなく、 人間の智慧に依拠したまともな政策を求めよ うではありませんか!

沖縄スケッチ ヤンバル便り

金 治明(リサイクルショップ ジュゴンの海:名護市在住)

◆米軍犯罪の温床「日米地位協定」

1995年9月、13歳の女子児童がキャンプ・ハンセン所属の米兵3名に暴行される事件が起こりました。少女は自宅近くに買い物帰りに米兵に拉致され、口にはガムテープを貼られ、手足を縛られ強姦されたのです。この非道な米兵に対して被害者は勇気ある告発をしました。

米軍基地があるがゆえ起きたこの少女暴 行事件に対して、米軍は「日米地位協定」 を盾に犯人引き渡しを拒否し、犯人達を庇 いました。日本政府は米軍に対して犯人の 逮捕、引き渡しの要求をしませんでした。 このような日米両政府の対応に積年の米軍 による事件、事故の人権を無視され差別、 抑圧されてきたウチナンチューの怒り、悲 しみは頂点に達しました。

10月21日「米軍人による少女暴行事件を糾弾し、日米地位協定の見直しを要求する 沖縄県民大会」開かれました。大会のサブスローガンは「基地の整理縮小を促進せよ・米軍人の綱紀を粛正し犯罪を根絶せよ・日米地位協定を早急に見直せ・被害者に対する謝罪と完全補償を早期に実現せよ!」でした。

大会での太田知事の発言と仲村清子さんの少女暴行事件に対する怒りと、悲しみをこらえた切実な発言を紹介します。太田昌秀知事は「行政の責任者として、少女の人権を守れなかった事を謝罪します」と冒頭に発言されました。

普天間高校3年生の仲村清子(すがこ)さんは「私は、戦争が嫌いです。だから人



☞地位協定の見直し求め20年 進まぬ沖縄の米軍基地返還・縮小

を殺す為の道具が自分の周りにあるのも 嫌です。次の世代を担う、私達高校生や大 学生、若者の一人ひとりが本当に嫌だと思 うことを口に出していくことが大事だと思 います。私達若い世代に新しい沖縄のスタ ートをさせてほしい。沖縄を本当の意味で 平和な島にして欲しいと願います。その為 に私も一歩一歩行動していきたい。私たち に静かな沖縄を返して下さい。軍隊のない、 悲劇のない、平和な島を返して下さい」と 8万5千人の参加者に訴えました。

あれから、25年仲村清子さんの訴えが届いたでしょうか。そして、米軍の犯罪が無くなったでしょうか? 残念な事に昨年もストカー行為の末にウチナンチューの女性が海兵隊員に殺されてしまいました(北谷女性殺人事件)。事件事故は絶えません。

◆日米地位協定を改定せよ!

2016年4月28日、名護市出身の島 袋里奈(20才) さんがウォーキング中に ケネス・フランクリン(32才)海兵隊軍 曹により後ろから鉄棒で殴られ、首をナイフで刺されレイプされ殺害され死体は捨てられたショッキングな事件が起こりました。犯人のケネス・フランクリンは(略)たまたま、ウォーキングをしている里奈さんを発見し犯行に及びました。準備周到にナイフ、鉄棒、死体を運ぶ大型トランク等を用意しての確信犯です。

6月17日 稲嶺進市長が実行委員長になり島袋里奈さん(名護市生まれ)追悼名護市民集会が名護市屋内運動場にて開催され、会葬者1000名の参加でしめやかに行われました。(略)参加者は里奈さんの好きなピンク色のリボンを付け、手を合わせました。

遺族の手記は「この事件を最後に米軍人、 軍属の事件がなくなりもうこれ以上私達の ような苦しみ、悲しみを受ける人がいなく なるよう願います。それは、沖縄に米軍基 地があるゆえ起こる事です。一日も早い基 地の撤去を県民として願っています」と読 み上げられ追悼会は終わりました。

恩納村安富祖の里奈さんが発見された雑木林には祭壇が設けられ、ぬいぐるみや人形、写真などが置かれていました。涙を誘われてしまったのは同級生がお供えしたと思われる成人式の集合写真でした。(略)周囲には花束が道路側溝まで溢れそっと置かれていました。その花束のメッセージには、

「里奈様 まさかこんなことが起こるとは、全く想定していませんでした。基地に対する私考えが甘かったです。本当にごめんなさい。軍事基地が無ければ、本当にごめんなさい、この島から基地をなくし二度とこのような兵隊に暴行される女性や女の子が犠牲にならないように、本当にごめんなさいどうぞ 安らかに 2016、6,21」と自分を責めるような書き置きもあり



●女性が遺棄された恩納村安富祖の県道104号沿いの 雑木林。献花台には多くの花が手向けられている=2017 年4月26日 (沖縄タイムスより)

ました。ケネス・フランリンは米軍準機 関紙「星条旗」に寄せた手記に「あの時居 合わせた彼女が悪かった、棒で殴った上で 意識を失わせ、スーツケースに入れてホテ ルに連れ込み暴行しようとした、殺意はな かった」として「日本の法制度では女性暴 行は申告罪で被害者による通報も低いので、 逮捕される事は全く心配していなかった」 と供述しました。

彼女の生命が絶たれたのは、サンフランシスコ講和条約により沖縄が本土から切り離され、アメリカーの異民族支配が開始された日です。そして、あの忌まわしい少女暴行事件が起こされた年にキャンプシュワブの在る名護市で生を受けました。将に、沖縄の苦難、悲劇の歴史を背負った、象徴するような生涯でした。

◆沖縄の怒りを鎮めるために

1995年の県民大会は復帰後最大の8万5千人(全島10万人)が結集しました。この数は首都圏で例えれば100万人以上に匹敵します。県民大会ではウチナンチューの命と人権を軽んじる日米両政府に対して、沖縄人民の怒り、反米反基地感情は沸騰点に達しました。大会では米軍犯罪を糾

弾し、日本政府の植民地的「地位協定」を 改定しようとしない米国追従を糾弾しまし た。日米両政府は沖縄人民の怒り、悲しみ が爆発し、全米軍基地撤去の闘いになるこ とを恐れ反安保闘争に飛び火しないように 沖縄人民の怒りを鎮静化させようとしまし た。

1996年4月、橋本首相とモンデール 駐日大使は日米安保体制の維持を図る為に 「普天間基地の閉鎖、返還」を約束しまし た。沖縄人民は歓喜しましたがその喜びも 束の間、橋本首相は「沖縄県内に普天間基 地を移設する事が条件」として付け加えた のです。因みに、SACO(沖縄行動委員 会)合意では高江を含む「11か所の基地 を返還する」という条件は新規移設、即ち、 老朽化した基地を新たに建設し強化拡大を 狙ったものでした。

生前、翁長さんは「戦時中住民を収容し、 その留守に土地を取り上げ、勝手に基地を 造り、今度は、古くなったから新しい基地 を造れとは盗人猛々しい」と喝破しました。 翁長さんの沖縄問題の原点はアメリカーは 沖縄戦で土地を占領し、住民を排除して基 地を建設して、戦後基地拡張する為に「銃 剣とブルトーザー」で住民を追い出し、農 民から農地を奪ったことから始まります。 ウチナンチューがアメリカーに喜んで提供 した土地等一坪もないと断言しました。

何故沖縄はこの様に日米両政府から不条 理=構造的差別に晒されて居るのか?アメ リカは沖縄をどのように見ているか?を改 めて確認したいと思います。

アメリカは沖縄戦でバックナー中将以下 1万4千人の犠牲者を出しました。彼等は 沖縄を戦争勝利品と思っています。米軍基 地の名前は沖縄戦で活躍、犠牲なった兵士 の名前が付けられています。キャンプシュ



□ 元海兵隊員で米軍属の男が逮捕された事件に抗議し、 被害者を追悼する県民大会で「怒りは限界を超えた」のプラカードを掲げる会場を埋め尽くした参加者たち:201 6年6月19日 (毎日新聞より)

ワブ=アルバート・シュアブ上等兵・キャンプハンセン=デイル・ハンセ 2 等兵を讃える英雄の名前です。そして、神社=天皇を象徴する鳥居の下に英雄兵士の名前がぶら下がっています。このことだけ見ても、何故、民族派右翼は抗議しないのでしょうか。(略)

1995年9月少女暴行事件を起こした 米兵は被害者に謝罪もしないで「アンラッキー」と言いました。また、リチャード・マッキー在沖四軍司令官は被害者家族に見舞、謝罪もせず「あいつ等はバカだ、レンタカーを借りるお金があれば女を買えば良かった」と平然と言いました。沖縄の米軍最高司令官の言葉が沖縄人差別と女性に対する人権感覚の欠如を雄弁に語っています。最高司令官がこの程度ですので陸、海、空、海兵隊の将校以下兵士達の思考が解ります。

あれから、20年後 ケネス・フランク リンは暴行死体破棄事件を起こしました。 彼は在日米軍機関紙のインタビューで犯行 について「夜 前を歩いていたから悪いん だ」と良心の欠片さえ見られない発言をし ました。裁判では黙秘権を行使して反省も 謝罪もしませんでした。 お判りでしょうか、戦後、75年間沖縄 に対してのアメリカの常識はこの様なもの です。

しかし、最大の原因は沖縄に「日米安保体制」の重圧を全て押し付け、基地負担、米軍事件、犯罪を強いて「平和と繁栄」を謳歌しているヤマトンチューにあります。更に、沖縄の抱えている問題に無知、無関心で黙殺している「善良な国民」にあります。

安保体制を支え自民、公明党等に投票している有権者は全体を俯瞰して隣国と友好を深め平和の実現に努力すべきです。そして、米軍犯罪を断罪しようとしない国民であってはいけないと思います。

2016年6月19日「元海兵隊員による残虐な蛮行を糾弾!被害者を追悼し海兵隊の撤退を求める県民大会」主催オール沖縄会議の集会に6万5千人が参加しました。ここでは割愛させてもらいますが翁長知事の「海兵隊撤退、辺野古新基地は不退転の決意で阻止する」。そして、ウチナーグチで「皆さん負けてはいけません。私達沖縄人の子や孫を守る為に頑張ろう」と呼びかけ集会参加者の拍手と指笛が鳴り響いた事をお知らせします。

しては賛成ですが、受け入れ先の都道府県で具体的な地名は?住民達の賛否は?地位協定の運用は?等、難問があります。それまでに至る時間が掛ります。それでは如何するか?早期に抜本的な「日米地位協定」を改訂し、最低でも、在日米軍に対して米軍による事件事故は日本の国内法を適用し裁判にかけることです。

1972年沖縄施政権返還前沖縄は憲法から除外され無法状態でしたが、実は現在も安保「地位協定」体制では公正に適用されているとは思えず、大きな違いはないようです。

まずは、逮捕、裁判権はアメリカから日 本の警察、裁判所にする。犯人が基地に逃 げ込んだら無条件に警察に引き渡す。現行 では凶悪な強盗、殺人、レイプ事件の場合 アメリカの「好意的判断で起訴前に日本側 に引き渡す」となっていますが、ケネス・ フランクリンはトランク証拠品、ナイフ、 里奈さんの持ち物等はキャンプ・ハンセン 内に持ち込まれ警察は立ち入り調査を拒否 されました。証拠隠滅及びアリバイ等の口 裏合わせが可能。罰金、賠償金は日本政府 が負担すること無くアメリカ政府か本人が 負担する。10年前のタクシー強盗事件で 裁判にて支払い命令が出ましたが支払われ ていない。基地内に逃げた犯人を「軍事裁 判1で有罪になりましたが、軍籍剥奪の上、 国外追放は事実上の無罪判決になります。 米軍は犯人の国外逃亡補助罪にあたります。 日本の裁判所で公正な裁判を受けさせる。 等、多々ありますが、地位協定改定問題に ついて追って述べていきたいと思います。 (続く) ☞項数の都合で何カ所か省略させていた だきました。申し訳ありません。何らかの形でお見 せできたらと思っています。尚、写真は編者が選び ました。編者:大

あ な 1 十. 見. ななな

意見書の提出できる縦覧が遅れていますが 沖縄を語る会のホームページや ブログでお知らせします 今から「意見書」を用意してください

沖縄防衛局の 「設計変更申請」は ココがオカシイを 知事に「意見書」として届けて下さい!!

一多くの「意見書」が知事の「不承認」を後押しします一

沖縄県民や14民が、辺野占新基地建設長対の民意 を示し続けているにもかかられず、防衛局は丁事を強行し ていますしかし、大浦湾にマコチーズのような軟製地盤の 援がりが分かり、世界でも前側のない地繋改良が必要に なりました。防海局は丁事にともなう知事の承認を受けるた めに、法律に基づき1歳計業更承認申請を提出しました。

軟器地盤に加えて活断層の疑いや環境への地影響な と、地質や環境学の専門家が表現への懸念点を指摘し ています。知事が「不承認」とすれば地盤改良上事はでき ません 沖縄県は、7月中旬頃から、設計更更米認申請答 を告示・確既します。凝整期間中、科等関係人は知事宛 に意見書を提出できます「利害関係人とは、自らが利害 関係人と思う人。」公有水面場立実務ハンドブック」建 設有)で、誰で6歳見書を提出できます。知事はこれた意 見書など6参考にして、最終的に承認・小乗認の判断をします。

知事宛に「変更承認申請者」の問題点を 意見書 で 指摘し、辺野古新基地建設に反対する圧倒的を車を提 内・全国各地が副はましょう

<意見書作成上の注意>(裏面に書式・記載例があります)

・「設計定更承認申請書」は、沖縄原庁(行政情報センター)、名護市役所・支所等で経覧できます。また、沖縄県土木建築部消産防災課のホームページにも掲載されます。 沖縄県土木建築部海岸防災課

https://www.pref.okinawa.jp/site/doboku/kaibo/index.html

- * 意見選は疑覧期間中(告示から3週間)しか提出できません。その間に原に持参もしくは 郵送してください(締切日の消印があれば有効です)。また、私たちにお渡しいただければ、 私たちが貸さんに代わって際に意見書を提出します
- * 意見書の選式は、裏面の記載例を参考にしてください。ハガキでもかまいません。
- *まとまった人数の場合、今回の設計変更承認申請の概要と問題点等について直接、赴いてお話をすることも可能ですのでお問い合わせください 沖縄平和市民連絡会の学習会(本年6月9日)の映像(ユーチューブ)も参考にしてください https://www.youtube.com/watch?v=6w8xXMyoimo&t=44s



意見書の提出先

〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 沖縄県土木建築部 海岸防災課 TEL098-866-2410 〒905-0015 名護市大南1-13-1沖縄県北部土木事務所 維持管理班 TEL0980-53-1780

< 呼びかけ> 辺野古新基地を造らせないオール沖縄会議 all-okinawa.jp 連絡先: 事務局長福元勇司 090-8290-2860

— 辺野古に基地は造らせない! 沖縄の海と山を守ろう! —

沖縄県は「変更承認申請」を不承認としてください

全国から、沖縄の民意に連帯する「意見書」を届けよう

告示・縦覧は、沖縄県緊急事態宣言の解除後に延期されました 早くても、8月下旬以降になります

辺野古新基地建設は不可能として沖縄県が埋立 承認を撤回したのは、大浦湾側埋立海域に広が る軟弱地盤が最大の理由でした。

一方、政府·防衛省は、地盤改良により埋立ては可能として工事を強行してきました。

しかし、地盤改良のためには「変更承認申請」 が不可欠であり、沖縄県の承認無しに工事を進 めることはできません。

4月21日、防衛省が沖縄県に対し「変更承認申請」を行ったことで、辺野古新基地阻止をめぐる闘いは大きな節目を迎えています。「変更承認申請書」は3週間告示・縦覧され、期間中は誰

でも(団体も可)沖縄県知事宛てに意見書を提出できます。告示・縦覧開始は沖縄県緊急事態宣言の解除後、早くても8月下旬以降になります。工事が困難な軟弱地盤に加え、今後12年、9,300億円(沖縄県は2兆5,500億円と試算)の巨費を投入する「変更承認申請」が、「唯一の解決策」などでないことは明らかです。

辺野古に基地は造らせない! 玉城デニー知事を 激励し、沖縄の民意に連帯する声を「意見書」 として届けよう。政府·防衛省の工事強行をスト ップさせるのは、全国の主権者一人ひとりの声 です。

<「意見書」記入上の注意> (書式と記載例を別添しています)

- ※ 防衛省が提出した「変更承認申請書」は、沖縄県HPにアップされます。
- ※「意見書」は、別添の書式を利用し、記載例を参考に準備してください。用紙はHPからもダウンロードできます。必要項目の記載があれば、ハガキでもかまいません。
- ※ 個人でも団体でも提出できます。 団体の場合は、団体名・代表者・事務所の所在地を記載してください。

< 「意見書」の提出期間>

- ※ 「意見書」の提出は、3週間の縦覧期間内に限られます。前後での提出は「無効」になりますので注意してください。
- ※ 縦覧期間内に、提出先に持参もしくは郵送してください。(郵送の場合は、締切日の消 印があれば有効になります)
- ※ 縦覧期間は早くて8月下旬以降の予想ですが、決まり次第HP等でお知らせします。

<「意見書」の提出先>

〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 沖縄県土木建築部海岸防災課 Tel. 098-866-2410

【呼びかけ】「止めよう!辺野古埋立て」国会包囲実行委員会

https://humanchain.tobiiro.jp/ 〈沖縄・一坪反戦地主会関東ブロック〉 090-3910-4140 〈沖縄意見広告運動〉 03-6382-6537 〈ピースボート〉 03-3363-7561

「設計概要変更申請書」(名護市辺野古) に係る 利害関係人の意見書

沖縄県知事 玉城 デニー 殿

年 月 日

(提出者) 住所氏名

※団体の場合は、団体名・代表者・事務所所在地を記載してください。

【利害関係の内容】

「利害関係者」とは、自らが「利害関係者」と思う人です。限定された解釈はありませんから誰でも提出できます。

私たちの税金で造られる辺野古新基地に意見を述べるのは、主権者としての責任・義務です。そのような主旨に加えて、それぞれの沖縄への思いや関わりについて書いていただくのもよいでしょう。

【意見】

沖縄県は「設計概要変更申請」を不許可にしてください。

【理由】

- ・軟弱地盤や活断層の場所に基地建設は不可能
- ・環境影響評価をやり直すべき。B27地点も地質の再調査が必要
- ・税金のこれ以上の無駄遣いはやめて
- ・巨大軍事基地建設は一層の基地負担強化です
- ・軍事基地予算はコロナ対策に
- ・大量の海砂と土砂採取から、沖縄の海と山を守りたい
- ジュゴンとサンゴの海を守りたい
- ・沖縄の民意と自治権を支持します 等々 皆さんの思いを文字にしてください。

※「設計概要変更申請」の問題点は、「国会包囲実行委員会」と「総がかり行動実行 委員会」が連名で政府・防衛省に提出した「抗議文」にまとめています。

「オール沖縄会議」「チョイさんの沖縄日記」、また「ジュゴン保護キャンペーンセンター」「自然保護協会」「Foe Japan」などの環境団体も、取り組みを呼びかけています。それぞれのHP等も、みなさんの意見の参考にしてください。

一人ひとりが声を上げることで、未来は必ず変えられます。

辺野古新基地建設事業・公有水面埋立変更承認申請に係る意見書
沖縄県知事 玉城 デニー 殿
年月日
(提出者) 住 所
氏 名
電話
【利害関係の内容】
.======================================
【意 見】
沖縄県知事は、今回の公有水面埋立変更承認申請を不承認としてください。
【理由】
·

^{*}団体の場合は、団体名・代表者・主たる事務所の所在地を記載してください。

^{*}本紙に収まらない場合は、別紙に書いて添付してください。上記の項目が含まれていれば葉書も可です。

^{*}意見書は、告示から3週間以内に下記へ持参するか郵送(締切日当日消印有効)してください。

コロナ禍縄ワースト1 原因は米軍基地とGoTo

全工の米運動では、日本の連邦では一般にある。

沖縄県のコロナに関しては全国一過酷な状態であることはご存じのとおりですが、原因は GoTo キャンペーンと米軍基地であることは明らかです。

米軍基地は政府の責任

沖縄にある6つの米軍基地で7月7日以降の 感染者は270人となりました(8月3日朝日)。

日本にある米軍基地の7割を沖縄に押し付けている日本政府が、責任をもって対策に乗り出さなければならないのに、その様子がうかがえません。

米軍は日米地位協定で「聖域」

問題は当事者である米軍が感染者の行動履歴や、感染者や濃厚接触者の措置状況などを明らかにしないことです。これらは感染拡大防止に不可欠な情報で、県民の命と健康に関わる問題であるにもかかわらずです。しかし例えば、お隣韓国に駐留する米軍の場合は公表しているのです。

離島の医療はすでに危機

日本政府は「沖縄にある政府施設の提供」など、支援をしていると言っていますが、実際沖縄県が指定された施設を見に行ったところ、コロナ対 策施設としては使用できないものであると言っています。

昨日玉城知事は緊急事態宣言を本島だけでなく石垣や宮古などの離島にも拡大しました。沖縄は本島だけでなく多くの離島を抱えており、医療がぜい弱です。日本政府はすべての離島に全自動の PCR 検査機を操作する技術者とともに配置するなど、早急に様々な対策を打つべきです。

静岡 沖縄を語る会 2020年8月6日 静岡市清水区西久保300-12 富田英司

辺野古9度目の訴訟 国の強権許さない判決を

この国の地方自治の在り方が再び司法で問われる。

米軍普天間飛行場の名護市辺野古移設に向けて沖縄防衛局が申請しているサンゴ類の移植について県は22日、国を相手に福岡高裁那覇支部に訴えを起こした。6月に総務省の第三者機関・国地方係争処理委員会が県の審査申し出を退けたことを不服とした。

県は地方自治法に基づき「農林水産省がサンゴ 移植を許可するよう県に指示したことは違法だ」と 主張し、指示の取り消しを求めている。これに対し 農水省は「知事が許可しないのは違法なので、そ れを正す指示は適法だ」と主張する構えだ。農水 省の指示が妥当かどうかが争点となる。

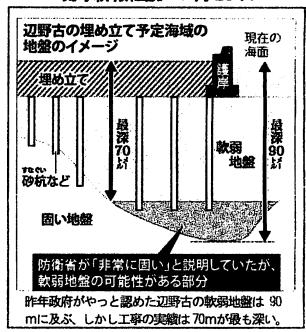
裁判所は建設ありきで強権を行使している国を 是認する判決を下すべきではない。是認すれば、 この国の地方自治に大きな禍根を残す。

辺野古新基地を巡る裁判は9度目となる。地方 自治体が司法の場でここまで国と争うのは極め て異常な事態だ。県が訴訟を繰り返す背景には、 辺野古新基地建設に反対する県民の民意がある。 沖縄では辺野古埋め立ての賛否を問う県民投 票をはじめ、県知事選や国政選挙などで何度も建 設反対の民意を示してきた。そもそも国が県民の 民意を尊重すれば、訴訟は必要ない。

国と県の訴訟合戦は、沖縄では民主主義が機能していないことの表れだ。全国民はまずそこを意識し、危機感を抱く必要がある。県が国を相手に訴える行為は、何度も民意を示しても建設工事を強行している国に対する抵抗である。逆に言えば、国が強権的に基地を沖縄に押し付けている証しだ。

一方、これまでの訴訟では何度も地方自治の在

琉球新報社説 7月25日



り方も問われてきた。今回の訴訟でも、それが焦点となる。極めて全国的に重要な問題と言える。

玉城デニー知事は「農水省の是正指示は知事権限を奪うことになりかねず、地方自治の観点から大きな問題がある。裁判所は公正に判断してほしい」と述べた。国は、許可条件がそろっているのに標準処理期間の45日を超過してもサンゴ移植の許可を示さない県の姿勢が違法だとして是正指示の違法性そのものに踏み込まず、門前払いするよう司法に求めるとみられる。

一方で国は大浦湾の軟弱地盤に対応するため 県に設計変更の承認を求めている。玉城知事はこれを承認せず、訴訟に発展する可能性がある。今 回の裁判はその前哨戦とも言える。埋め立て承認 撤回を取り消した国の決定は違法だとして県が提 訴した「抗告訴訟」も並行中だ。

これらの判決も地方自治の在り方に大きく影響 する。裁判所はこれまで地方自治法に基づく県の 訴えに対し問題の中身に触れることを避けてきた。 今回の訴訟は形式論で終わらせず、実質的な審 議を尽くし、正面から判断を下すべきだ。